

三保折戸 MCF 瓦版 (第 17 号)

『三保折戸 MCF 瓦版』は、弊社清水工場周辺でペルフルオロオクタン酸 (PFOA) が検出された件に関して、三保地区連合自治会、静岡市と弊社の三者が正確な情報を共有し、綿密な連携により、適切な対応を検討することを目的として 2023 年 11 月に発足した、「三者連絡会」の内容についてご報告しております。第 17 号は、2025 年 8 月 18 日に開催された、第 16 回三者連絡会での報告内容についてご報告いたします。

第 16 回三者連絡会(2025 年 8 月 18 日開催)

1) 静岡市による環境モニタリング状況報告

静岡市より定期モニタリング調査結果 (2025 年 6 月末調査まで) が報告されました。

▼定期モニタリング調査結果について (静岡市ホームページに掲載)

<https://www.city.shizuoka.lg.jp/s5382/s012235.html>



2) 弊社による環境浄化対策 (進捗報告)

弊社によるこれまでの環境浄化対策の進捗をご報告しました。(下図ご参照)

● 三保雨水ポンプ場での PFOA 低減対策

三保雨水ポンプ場における PFOA 濃度の低減を図るため、弊社工場周辺の雨水排水管および弊社所有暗渠の補修を実施した結果、PFOA 濃度の低下傾向が継続していることが、定期モニタリング調査結果により確認されております。また、三保雨水ポンプ場で中型活性炭塔 2 基の運転を継続し、中型活性炭塔通過後の排水は指針値 50ng/L 未満にて浄化を継続していることをご報告しました。浄化能力増強のための大型浄化設備については、引き続き検討中です。

● 弊社構内の対策

弊社構内においても中型活性炭塔 2 基の運転を継続し、中型活性炭塔通過後の排水は指針値 50ng/L 未満にて浄化を継続していることをご報告しました。今後の対策として「対策井戸」(「揚水井戸」と「注水井戸」の組み合わせ、三保折戸 MCF 瓦版 第 16 号でご説明) の設置を専門家のご支援をいただきながら具体的に検討中です。



連絡先： 三井・ケマーズ フロロプロダクツ株式会社 総務法務部 054-334-1165

▼『MCF 三保折戸瓦版』最新号は弊社ホームページにも掲載しています。

<https://www.mc-fluoro.co.jp/sustainability/responsible/pfas/>

